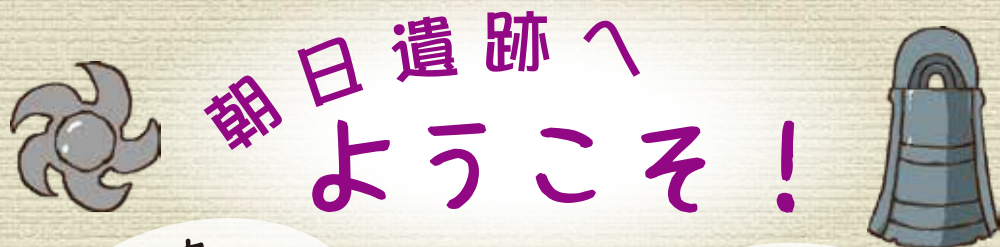


# あさひ いせき 朝日遺跡ガイドブック



**アカ**  
まるまつきどき  
円窓付土器に  
はまってしまった弥生犬。  
ちよっと天然。

**クロ**  
おな  
まるまつきどき  
アカと同じく円窓付土器に  
はまってしまった縄文犬。  
クールで静かな性格。



あさひ いせき 朝日遺跡マスコットキャラクター

「アカ」 「クロ」



## 施設案内

- 住所 / 〒452-0932 愛知県清須市朝日貝塚1番地
- TEL / 052-409-1467
- 開館時間 / 9:30~17:00
- 休館日 / 月曜日 (祝休日の場合、翌平日) 及び年末年始 (12/28~1/3)



あいち朝日遺跡 検索  
[公式HP] <https://aichi-asahi.jp/>

## 観覧料

区分	一般	大学生・高校生
個人	300円	200円
団体 (20名以上)	250円	150円

※学校行事 (高校以下) 及びその引率者、中学生以下・障がい者は無料

SNSもご覧ください



**公共交通機関**

- 名鉄 新清洲駅 ..... 徒歩約22分
- JR 枇杷島駅
  - 城北線 約3分
  - 尾張 星の宮駅 ..... 徒歩約9分
  - きよす あしがるバス (オレンジルート) 約20分
  - バス停 清洲店前 (あいち朝日遺跡ミュージアム) ..... 徒歩約2分
- 徒歩約30分

**自動車をご利用の方**

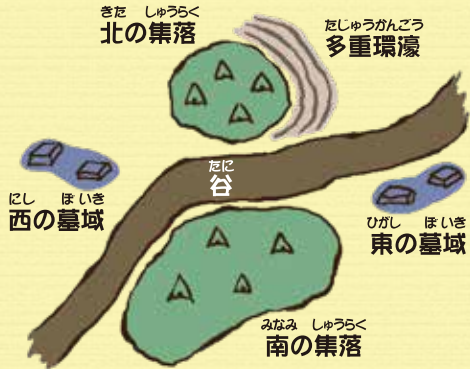
- 名古屋第二環状自動車道 清洲東IC ..... 1分
- 名古屋高速道路 清須出口

●駐車場(無料)・・・普通車/15台 大型バス/3台

発行日/令和2年11月22日  
編集・発行/あいち朝日遺跡ミュージアム

# いせき 遺跡のうつりがわり

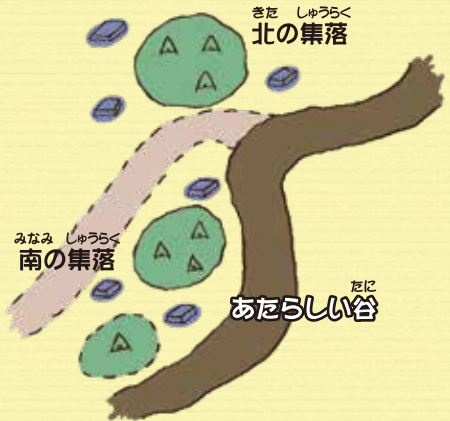
## 3. 弥生時代中期(2,200年まえ)



集落がもっとも大きくなり、大きなお墓がたくさんつくられました。

## 大洪水?

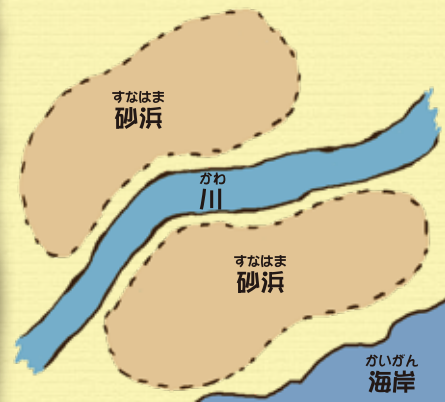
## 4. 弥生時代後期(1,900年まえ)



洪水の後、あたらしい谷ができて、集落は小さくなりました。朝日銅鐸が埋められたのは、このころです。

朝日遺跡では、600年にわたって人々が生活していました。

## 1. 縄文時代後期(4,000年まえ)



当時は砂浜で、集落はありませんでした。海岸が近く、川も流れていました。

## 2. 弥生時代前期(2,500年まえ)



貝殻山貝塚のあたりに、人が暮らし始めました。むかしの川は、水がなくなって谷になりました。

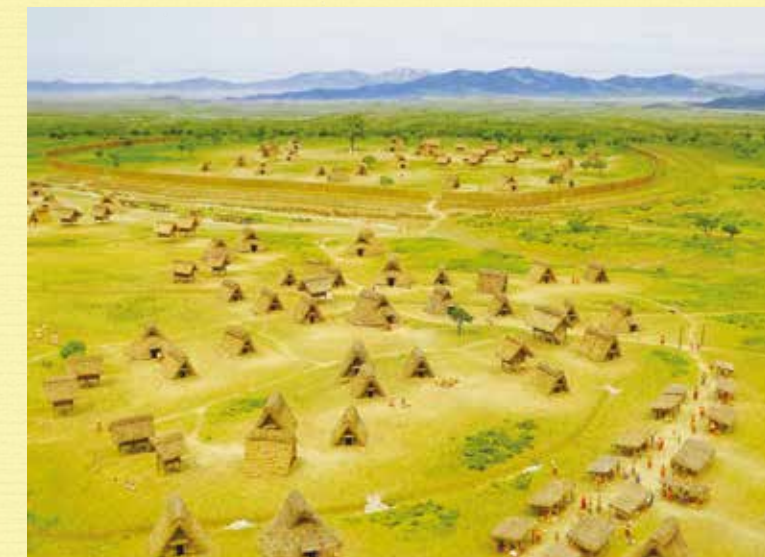
弥生時代って? 1,800年ほどむかしを、弥生時代とよびます。そのころの人たちは、お米を育てて暮らしていました。戦争があったともいわれていますよ。



朝日遺跡は、東海地方でいちばん大きな、弥生時代の集落遺跡です。集落には、このあたりでいちばんの王さまが住んでいて、たくさん珍しい品が、発掘で見つかりました。



集落をがこむ溝(堀)を、環壕とよぶんだよ。



弥生時代中期の集落

# 朝日遺跡ってどんなところ?

# モノや情報があつまるところ



ちようせんはんとう  
朝鮮半島

きゆうしゆう  
九州



ほくりく  
北陸



あさ ひ い せき  
朝日遺跡



ひがし  
東に  
つた  
伝わる



高度な技術やモノを持っていて  
たくさんの方が集まるから  
朝日遺跡は大きくなったのかな



こうしたモノや技術は、  
朝日遺跡がとても大事な  
場所であつたこと  
そして、  
たくさんの方が  
朝日遺跡をおとすれたことを、  
今のわたしたちに  
教えてくれるのです。

北陸からの寶石(ヒスイなど)や、  
近畿・九州からの金属器……  
朝日遺跡には、  
弥生時代のとても珍しい品々や  
それらをつくるための高度な技術  
が集められました。

いろいろな文化が出会うところ

でんとうぶんか じょうもんぶんか  
むがしからの伝統文化 = 縄文文化



流行の発信

ていねいにつくられた土器や石器。  
朝日遺跡でつまれ、つくられた、  
すぐれた道具のデザインは、ほかの  
地域に伝わり、大きな影響をあたえ  
ました。



独自の文化

円窓付土器は、朝日遺跡でつく  
られたナゾの土器。使いかたが、  
わかりません。  
わたしたちにもわからない、  
朝日遺跡だけの文化や風習が  
つまれました。



# 貝殻山貝塚

あさひ いせき はじ  
朝日遺跡の始まりの地

紀元前6世紀頃、弥生人たちがこの場所に移り住んできたことが、朝日遺跡の始まりとなりました。貝塚から見つかるたくさん貝殻や土器の欠片は、弥生人たちの生活のようすを、わたしたちに教えてくれます。



みどりゆた 緑豊かな公園内の、  
かいらやまかいづか 貝殻山貝塚



## 貝塚の断面と出土した貝殻

かいづか 貝塚の断面と  
しゅつじ 出土した貝殻

ハマグリ・カキ・シジミなどの貝が食べられていました。



やよいじだい 弥生時代の初期の貝塚

## 施設紹介

### 史跡貝殻山貝塚交流館

史跡貝殻山貝塚を紹介するガイダンス施設。屋外には休憩やお弁当を食べるのに適した広場もあります。



## 丸窓付土器

あさひ いせき 朝日遺跡生まれの  
なぞの土器



丸窓付土器は、胸に大きな丸い穴があけられた壺形の土器です。何に使われていたのか、くわしい使いかたは今もわかっていません。みなさんも、なぞの土器・丸窓付土器の使いかたを推理してみませんか？



まるまどつき 丸窓付土器は、朝日遺跡の南端から、たくさん出土しています。集落の境界と、何かかわりがあるのかもしれませんが。



ともえがた  
**巴形銅器**  
魔法のアクセサリー

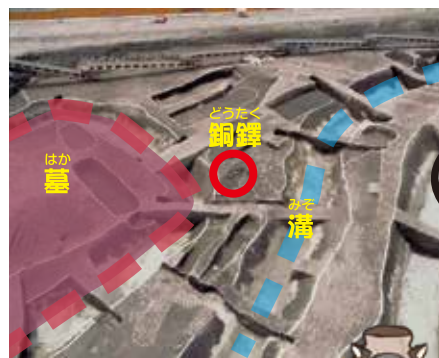
巴形銅器はおもに九州地方で見つかる青銅器で、東日本では珍しいものです。魔除けや敵の攻撃をふせぐ効果があるアクセサリーとして使われていたと考えられています。



しめつど ちてん げんせい ようす  
出土地点の現在の様子

あさひ どうたく  
**朝日銅鐸**

朝日銅鐸は、集落のはずれに埋められています。近くには、お墓や集落を囲む環濠がありましたがいずれも銅鐸を埋めた穴を避けてつくられています。銅鐸が埋められていた場所に、何か目印があったのかもしれない。



(上) 銅鐸は横に寝かせて埋められていました。  
(下) 溝や環濠は、銅鐸を避けてつくられていました。  
(赤丸部分に銅鐸が埋められていました)

どうたく う ばしよ  
銅鐸が埋まっていた場所は  
いま どうろ した  
今は道路の下なんだ…



しせつしゅうかい  
**施設紹介**

弥生時代の遺構  
史跡の地下には、弥生時代の貝塚を中心とする遺構が保存されています。また、弥生時代初期の環濠(堀)と貝層を復元表示しています。

たいげん やよい  
**体験弥生ムラ**

史跡に隣接して、弥生時代の生活空間を復元し、季節に応じた体験学習を実施しています。





さかもぎ らんぐい ばしよ いま どうろ  
逆茂木・乱杭のあった場所。今は道路になっています。



あさひ いせき じめん あな ほ  
朝日遺跡からは、地面に穴を掘り、その  
うえ やね たてあなしゅうきよ  
上に屋根をつけた竪穴住居が、たくさん  
みつかっています。丸い家と、四角い家  
がつくられていました。



かんごう はくつ ようす  
環濠の発掘の様子

# 多重環濠

たじゅうかんづい  
弥生時代の集落のまわりには環濠とびつ堀  
が掘られていました。  
朝日遺跡集落にも環濠がありましたが、北  
の集落の東側は4本もの環濠が掘られてい  
て、特にしっかりとまもられた場所でした。



## しゅうらく なか 集落の中には



あかさ さかもぎ  
折り重なる逆茂木



う 打ちこまれたらんぐい



なに じゃま  
何が邪魔を  
してるから、まえに  
すす  
進めないよ!?



## かんごう なか 環濠の中から...

あさひ いせき かんごう  
朝日遺跡の環濠からは、たくさんの土器が見つ  
かります。下の宮廷式(パレススタイル)土器も、  
そのひとつ。胴の赤い波線は、龍(ドラゴン)を  
えが  
描いたものともいわれています。



きた しゅうらく  
北の集落があった  
ばしよ いまほ  
場所には、今田んぼが  
ひろがっているんだよ。

## さかもぎ 逆茂木や乱杭

### 集落のまもり

北側の集落の谷には、木の杭や枝を何重に  
もかさねて打ちこんだ逆茂木や乱杭がいくつ  
もかかまっています。

この逆茂木や乱杭は、集落の外から敵が侵  
入するのを  
ふせぐ障害  
物という説  
と、洪水から  
集落をまも  
る治水施設  
と考える説  
があります。



さかもぎ らんぐい もけい  
逆茂木・乱杭の模型

重要文化財 朝日遺跡出土品



とりがたどき とりがたちどき  
鳥形土器 (鳥の形をした土器)



せきさいどき  
赤彩土器



こかくせい そうしやくひん  
骨角製の装飾品 (アクセサリー)

あさひ いせき どき もつき  
朝日遺跡からは、土器、木器、  
さまざま しゆるい いぶつ しゅつど  
など様々な種類の遺物が出土  
ひん やよい じだい せいかつぶんか  
品は、弥生時代の生活文化、  
しゅうよう へいせい  
も重要であることから、平成  
ようぶん かざい してい たいせつ  
要文化財に指定され、大切に

せつき こかく き きんぞく き  
石器、骨角器、金属器  
しました。これらの出土  
しゅつど  
技術を知るためにとて  
ぎじゅつ し  
24年 (2012) に国の重  
ねん くに しゅう  
保管されています。



せきさいどき たま  
赤彩土器とガラス玉



まがたま くだたま くびかさ  
勾玉・管玉 (首飾り)



き 木のうく  
木でつくられた農具